

令和5年度 神渚小学校の学校目標と経営構想

七宗町がめざす子どもの姿と教育

《めざす教育》

「七宗町の教育に感動を！」

～地域の信託に応え「学ぶ喜びに満ちた子ども達」の育成～

《めざす子どもの姿》

自ら志をもち 仲間と共に創りだす子

「 目標 ・ 努力 ・ 発見 」

神渚っ子の姿

○明るく元気で素直

○仲間と共に課題解決しようとする

○学年に関係なく接することができる

●自分に「自信」がもてる

●何事にも主体的に取り組める

●決めたことは最後まで続ける

【学校の教育目標】

自ら考え 豊かな心を持ち 最後までやりぬく子

【めざす姿】

○自分でよく考え、はんだんし、行動する子

○誰とでも仲良くつき合える子

○めあてをもち、最後まであきらめずがんばる子

【めざす姿になるために】

□ふるさと神渚と自分や仲間のよさを知る。

・地域に出かけて行ってよさを学ぼう。

□心を育てる。

・道徳の授業を中心に、自分の生き方を考えよう。

□居心地よく、安心できる学校にする。

・誰一人、独りぼっちになる子を出さない。

□確かな学力をつける。

・すぐには解けない問題でも粘り強く考えて答えを見つけだしていくこと

□感動のある授業をつくる。

・先生に頼らず、自分たちで授業を進め、新たな発見ができる授業にする。

□読書を通して学ぶ。

・いろんな本を読んで多くの人の生き方や考え方を学ぶ。

□感動を伝えあい、仲間と高まる学級を創る。

・みんなで話し合って、解決すること。

□行事や活動で力をつける。

・自分たちで行事を進める力をつける。

□自分の命を自分で守る力を身に付ける。

・普段からどうすれば命を守ることができるか考えよう。

【学校職員の取り組み】

◆多くの目で見える指導体制

・教科担任制（低学含む）による多様性を受け止めた指導体制を組む（インクルーシブ教育）

◆組織的な指導体制

・報連相の徹底による抱え込みを無くし、他機関の支援も含めたチーム連携を図る

◆自主性を生み出す取組

・「なぜやるのか」「子どもはどう感じるか、考えるか」を大切にした学習や生活の創造

◆子どもの思考を深める授業

・個々の理解の様子を見届けながら、協働的な学びを大切にした授業をつくり出す

◆社会と繋がった教育課程

・地域と繋がり、地域と共に創り出す教育課程（社会に開かれた教育課程、ICT教育）

◆外部も含めた学校評価の活用

・自校、保護者、外部の評価を活用し、常に改善意識で教育活動を見直す（PTA、学校運営協議会）